

◎市長（山田憲昭君）

シビックプライドの醸成についてお答えをいたします。

本市では、特色ある文化・景観などを生かした取り組みや、魅力ある地域づくりを進めるとともに、地域の多様化する課題解決に取り組む環境整備を図り、市民が誇りを持って暮らせる地域づくりを推進いたしております。

現在、地域の個性や特性を生かす仕組みをつくり、地域と行政がともにまちづくりに取り組む「市民協働で創るまちづくり」の本市の基本的な考え方や、今後の方向性を示すあり方方針の策定に向けて、準備を進めているところであります。

市民の地域活動の参加を促し、地域の課題を解決する推進力として、多様なコミュニケーションや活動の実践を図り、市民が地域を理解し、体験や共感、主体性を感じることを促進することで、シビックプライドの醸成を図ってまいりたいというふうに思っております。

次に、シビックプライドを持つ市民の力を積極的に生かすための取り組みについては、市民みずからが当事者意識を持って、地域のために何かをしたいと考える人、暮らしているまちをよくしていきたいと考える人が、同じ地域コミュニティ内において、お互いにつながる機会が増すことで、シビックプライドの一層の醸成が図られるものと考えております。

このことから、誰もが地域に対する誇りや愛着を持って暮らしていくために、地域が主体的にともに支え合う「市民協働で創るまちづくり」を推進していくことが、市民の力を積極的に生かすために重要であるというふうに考えております。